

アクセスマップ

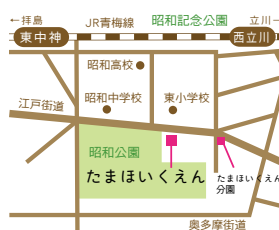
「くじらしま」は、昭島市内の以下の3園で開催している地域の子育て支援事業です。

たまほいくえん

〒196-0033

東京都昭島市東町 5-1-40

☎ 042-544-1151



ながみほいくえん

〒196-0025

東京都昭島市朝日町 5-4-17

☎ 042-545-0255



イコロ昭和の森

〒196-0002

東京都昭島市拝島町 4041-1

☎ 042-545-0156



KUJIRASHIMA・CONTENTS

子育て支援コンテンツ

「くじらしま」ではさまざまな子育て支援活動を行っております。地域で子育てをしている方はどなたでもご参加いただけます。(※スケジュールは別添をご覧ください。参加にはメンバー登録が必要なものもございます。メンバー登録はホームページ、または直接園にご連絡ください。)

イベントパーク(行事体験)

園の行事に参加、体験いただけます

デイリーパーク(体験保育)

親子で日常の保育生活を体験(お子さまの給食有。無料)

子育てワークショップ

ミュージックダンス、わらべうた、食育、子育て広場、子育てサークル

たまごパーク

妊婦さんや0歳児が対象の遊び場。身体測定も実施。

ひよこパーク

在園児以外のお子さまが対象の遊び場です。

育児相談(随時受付)

各園にて受付けています。時間はご相談ください。

園内見学(随時受付)

各園にて受付けています。時間はご相談ください。

一時預かり保育(有料)

地域のお子さまを対象に一時保育を行っています。受入れには所定の手続きが必要となり、また入所の定員等に空きのある場合で園に余裕がある場合に限ります。詳細はお問合せください。

多摩育児会の子育て支援事業「くじらしま」は昭島の子育てを応援しています!

こそだておうえんマガジン

くじらしまだより



もくじ

WINTER INTERVIEW	02
こんなことあんなこと 一冬の行事	03
耳と鼻の話	04
News & Information けいじばん	05
ASOBI IRO IRO「ミュージックダンス」	06
きせつのコトコト「春の七草」	07

2020 WINTER

1-3月



WINTER INTERVIEW

桜の木の下座談会 園庭の桜の木のように育つ子どもたち

中神保育園といえば、園庭の大きな桜の木。園のシンボルツリーとして、開園当初からこの場所で、園庭の子どもたちを見守り続けています。今回は、この桜の木になぞらえた「保育リーフレット」(右下)を作成したという中神保育園の先生方に、園庭の桜の木のように育つ子どもたちと保育についてお話をお聞きました。

Q：中神保育園の子どもたちにとって、この桜の木はどのような存在ですか？

A先生：春は満開の花に桜吹雪、夏は園庭に大きな木陰を作り、子どもたちの憩いの場です。子どもたちの大好きなダンゴムシ、カナブン、セミなども集まり、枝には鳥が巣を作ったり、生きものとの触れ合いの場にもなっています。

B先生：子どもたちだけではなく、保育者にとっても桜の木は存在が大きく、桜の木を真ん中に、子どもたちの豊かな成長を見守りながら生活しています。今回作成した「保育リーフレット」も、桜の木になぞらえたものになっています。

Q：「保育リーフレット」について教えてください。

C先生：「保育リーフレット」は、多摩育児会の希望の種から幸せの花を咲かせるために「私たちは平和の根っこを育みます」という理念と保育目標を保護者と職員が一緒に共感できるものにしようとして作成しました。0,1,2歳の時期は身体を使って遊び、四季を感じながら五感を十分に刺激し、生活・遊びの基盤作りを大切にしています。桜の木に例えると根っここの部分の時期に栄養をたっぷり注ぎ、土台を作っていきます。幼児期には様々な活動を通して、幹はだんだん太くなり知識という枝を伸ばします。春になると満開の花がピンク



色に染まり、年長児は小学校へと羽ばたいていくという桜の木のように大きくなって欲しいと、保育計画を作成しています。力を蓄えた桜の木は満開に咲き、入園してきたお友だち、進級したお友だち、そして卒園し小学生になったお友だちを祝福し、子どもたちの笑顔と共に保育園全体がピンク色に染まります。

それぞれの年齢の保育について、各担当の先生方に詳しく聞いてみましょう。

D先生：0歳は、身体全体を使った活動を中心に一人ひとりがやりたいときにやりたいことができる保育を大切にしています。受容されることで自己肯定感が生まれます。

E先生：1歳は、身体の発達と共に活動も活発になり、指先を使った活動が始まり、自分でできることが増えてきます。月齢による差も大きな時期でもあるので、見守りながら援助しています。

F先生：2歳は、集団の中でも「外で遊びたい」「中で遊びたい」と、それぞれの個性や要求が出てきます。個を大切に子どもが遊びたい環境でのびのびと遊べるように取り組んでいます。

G先生：幼児の入口である3歳は一人ひとりの思いを大切にしています。幼児クラスになり行事など初めての活動がありますが年上の子の姿を見ながら取り組んでいます。

H先生：4歳は、一人ひとりの思いを尊重し、やりたいことができる環境を作り、自主性を大切にしています。異年齢児との関わりが増え、サッカーなどルールのある遊びが広がっています。

C先生：5歳は、これまでの集大成の一年です。小学校入学に向け、集団生活の中で自分や相手の気持ちを考えながら、自分のことを伝えたり、自分で考えて行動ができることを目標に見守っています。桜の木を中心に、子どもも大人も地域の方々も、みんなが集う保育園。そして「平和の根っこを育む」という子どもたちがたくさん増えることを応援していきたいです。

Kujirashima Winter Event

こんなことあんなこと〈冬〉

多摩育児会の冬の行事のご紹介

★マークは、園児以外の方も参加・見学できます

■ 発表会 ★1月25日(土)

多摩保育園

会場:KOTORI ホール

大きな舞台で幼児組を対象にミュージカルや合奏、うたを披露する発表会が昭島市民会館 KOTORI ホールにて『地球はみんなの宝物』をテーマに開催します。一年間で見て触れて感じた事をお友だちと一緒に形にしました。当日は卒園児合奏団や児童合唱団「つばさ」のみなさんが会を盛り上げてくださいます。ぜひ、遊びに来てくださいね。



■ 節分会 ★2月3日(月)

中神保育園

豆まきの日を迎えると、保育園で制作したオニのお面とマス(豆入れ)を持って近くの熊野神社に出発します。オニに変装した保育士がみんなを待っています。「おにはそと!」「ふくはうち!」と大きな掛け声でみんなでオニを退治します。おやつは「恵方巻」をその年の吉方に向けて、美味しくいただきます。



■ 運動発表会 2月8日(土)

イコロ昭和の森

幼児舎の3～5歳児が一年間の体操指導の成果を発表します。クラス毎にダンスや組体操、リレーのプログラムがあったり、マットでの前転、側転、ブリッジや跳び箱などをしたり、それぞれの学年や一人ひとりの『できる』を発表していきます。子どもたちの成長に驚いたり、感心したり…イコロのホールは感動でいっぱいになります。





これからの季節、
風邪をひいてのどが痛くなったり
鼻水が出たり、耳鼻科にかかる
機会も多くなりますよね。

■ 耳のはなし

●中耳炎

中耳炎には主に急性中耳炎と滲出性中耳炎^{しんしゅつせい}があります。子どもは耳管（鼻・のどと耳をつなぐ細い管）が短く水平なため、風邪をひくと鼻やのどの菌が耳へ侵入しやすく、中耳炎を起こしやすいので注意が必要です。

●急性中耳炎

耳痛・発熱が主な症状。子どもは症状を上手く伝えられないため、耳を触ったり機嫌が悪くなったりします。悪化すると鼓膜が破れて耳だれが出ることもあります。

●滲出性中耳炎

急性中耳炎が治りきらないと、滲出性中耳炎になることがあります。発熱や耳の痛みはないことが多く、呼んでも反応がない等の聞こえづらさが症状としてあげられます。

＜耳そうじって毎日した方がいい？＞

耳そうじのしすぎは、耳垢を奥へ押し込んでしまったり、子どもがじっとしてられず耳の中を傷つけてしまったりと、トラブルの原因になることも。日々のケアはお風呂上りにタオルでサッと拭く程度にし、気になる場合は耳鼻科で処置してもらいましょう。



子どもの急な症状に

急な発熱やけが、夜間の受診など
迷ったときに参考にしてください。

こどもの救急：<http://www.kodomo-qc.jp/>

← 救急受診ガイド

■ 鼻のはなし

●鼻血

粘膜の乾燥やアレルギーなどで鼻がかゆくて、無意識のうちに鼻をいじってしまったり、転んで鼻をぶついたり…。子どものうちは鼻血を出すことが多いですよね。

●鼻血が出たときは…

①子どもを座らせ、下を向かせる。

②ティッシュペーパー等を鼻に当て、鼻のつけ根のあたりを少し強めに1～5分おさえる。

＊上を向かせると血が喉へ落ちて、気分が悪くなることがあります。

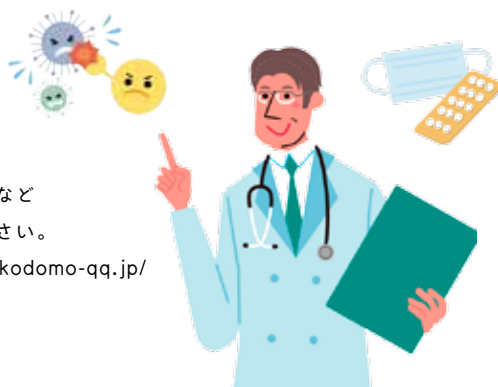
＊鼻血が止まらない、ぶつけた鼻を痛がる場合は、病院を受診しましょう。

＜鼻かみトレーニング＞

・鼻の前にティッシュをたらし、片方の鼻を押さえて鼻息でティッシュを揺らす。

・丸めたティッシュを鼻に軽くつめて、片方の鼻を押さえて飛ばす。

＊鼻をかむときは、片方ずつ、口から息を吸って、ゆっくり優しくかみましょう。



News & Information

けいじばん



第4回 イコロジー market



日時：2020年1月18日（土）

9:00～12:00 雨天中止

場所：イコロ昭和の森（※駐車場はありません）

イコロジーとはイコロ昭和の森と「エコロジー」の造語です。テーマは…ものを大切に！地域の方とのつながり。古着・おもちゃ・ハンドメイド商品の販売をします。ぜひお越しください。

出店者募集中！！

出店料無料。1月9日（木）までに

☎ 042-545-0156（担当：櫻井）までご連絡ください。



Art Party ～表現を楽しむ1日～ 2020年2月8日（土）たまほいくらん

ArtPartyでは、ご来場いただいた方が一緒に表現を楽しめる時間・空間をご用意しています。完成した作品を楽しむだけでなく、作品を作り出す瞬間をご覧いただきたいと考えています。ぜひ、活動を通して子どもたちの素晴らしい輝きと発見をお楽しみ下さい。

小さなArtist

子どもは見るもの全てに興味を持ち、知識を増やし、Artのポケットを増やしていきます。少しずつ増えたポケットの中からアイデアを使い、絵を描いたり、粘土を作ったり…制作する楽しさを知っていきます。作品を完成させることを目的にしているのではなく、作業をしているプロセスを楽しんでいます。完成を気にしながら表現活動をしている子どもはいません。自分の世界に入り、想像を膨らませて、キラキラした眼差しで作業をしている姿は小さなアーティストです。

大人は ちがいを 楽しみませんか？

子どもたちの表現に同じものは一つとして生まれません。見え方、聞こえ方、感じ方が違い表現も違ってきます。形や色、音や味までも変わります。『Art する子ども達』は個々の表現を楽しみます。1人ひとりの表現は異なり同じ物はありません。ちがいを知り、気持ちを伝え、ちがいを楽しくめるようになる事で創作力が膨らみます。金子みすずさんの詩にあるように『みんなちがって みんないい』この言葉がもっともっと広がる事を願い Art Partyを開催します。





ASOBI IROIRO

あそび

VOL.8

ミュージックダンス

私はミュージックダンスの講師を始める前の20年間、小中学校の音楽の先生をしていました。ある時、小学校でゲームをしたときに、とても印象的な子がいました。その子は、他のお友だちとジャンケンができない、他人との関係がうまくいかない子でした。理由を尋ねると「お友だちの手は汚いから」と言うのです。お友だちに触れることができない、このことがコミュニケーションをも難しくしていたのです。

お友だちとタッチやハグなどの触れ合いを楽しんで遊べるのは、幼稚園や保育園など小さいうちが大切です。歩く、跳ぶ、転がる、走る、しゃがむ、タッチするハグする。誰の中にも持っているこのような行動や気持ちを大切にしていきたいと思い、学校の教員を少し早めに退職をして子どもたちの為にミュージックダンスを考え、みなさんにお伝えする活動を始めました。現在は年齢問わずミュージックダンスはコミュニケーションをとる遊びとして楽しまれています。

ミュージックダンスは毎回新しい事をやっている様に見えますが、実は同じことを繰り返しています。一つのものを方向を変えて見たり、見方を変えて子どもにわかる様に伝えたり、言葉かけに工夫をしています。曲の速さ、音程、調、拍子、などに

変化をつけることはリトミックの要素がたくさん入っています。このような活動にすぐ興味を示す子ども、なかなか興味を示さない子どもがいます。どちらが良いとは言えません。その子はその子なのです。音からの反応を何度も繰り返す行うことでバラバラなものがいつの間にかくっついてまとまってきます。さらにみんなと一緒に出来れば一人では出来ないことも二人なら出来るといった喜びを感じ自信にもつながります。

音やリズムから感じるイメージで子どもたちの身体は自然に動きます。トン、トン、握手。トン、トン、ハグ。と、規則的なリズム音に合わせて、感じたまま楽しく身体を動かすことは想像力を養います。また、相反する音の印象を身体で感じることで、違いを聞き分ける感覚も身に付きます。私は子どもたちの気持ちを聞くことを大切にしています。子どもが感じたことを素直なことばで表現する、子どもの精一杯の動作からヒントを得て音創りをします。それは不思議に歌いやすい楽しい曲が出来ます。今は、子どもが活動に参加しなくても、後に必ず活動に参加してくれることを信じて見守ってあげたいです。結果を見るだけでなくプロセスの中で子どもがたくさん頑張っていることや楽しんでいることを見つけ、そしてほめたいです。大人の一言で子どもは安心して心が温かくなります。ミュージックダンスの活動時間が、そんな時間になるようにと願っています。

語り手：井田洋子 聞き手：小林未央



春の七草

七草粥とは、1月7日の朝に、
新しく迎える1年の無病息災を願い食べる
春の七草の入ったお粥(かゆ)のことです。

※今では、お粥に栄養たっぷりの七草をいれてつくり、お正月に食べ過ぎて弱った胃腸を元気にしようということで食べています。

春の七草の種類と効果効能

七	リ	効果効能
セリ	競り勝つ	便秘、貧血、冷え性に効果が期待できる
ナズナ	なで汚れを払う	便秘、高血圧、動脈硬化、胃腸を元気にする、利尿作用が期待できる
ゴギョウ	仏体	せき止めや利尿作用が期待できる
ハコベラ	繁栄がはびこる	利尿や痛み止めに効果が期待できる
ホトケノザ	仏の安座	整腸、胃をとのえる、高血圧に効果が期待できる
スズナ	神様を呼ぶ鈴	便秘、胃炎に効果が期待できる
スズシロ	汚れない純白	消化不良、便秘、胃炎、冷え性に効果が期待できる

七草粥クイズ

第1問 1月7日は七草粥の日です。七草粥はいつ食べるでしょう？

- ① 朝 ② 昼 ③ 夜

第2問 七草粥の七草には一つ一つ意味があります。七草の一つ「スズナ」はどんな意味があるでしょう？

- ① 繁栄が広がる ② 汚れない清白 ③ 神を呼ぶ鈴

第3問 1月7日は〇〇〇の日。新年になって初めて〇を切る日ということが由来になっています。〇〇〇に入る言葉はなんでしょう？

- ① 瓜切り ② 髪切り ③ 指切り

蘿蔔
すずしろ

仏の座
ほとけのざ

薺
なずな

芹
せり

菘
はこべら

御行
ごぎょう

繁縷
はつふら

クイズの答え

第一問

① 朝 7日の朝にあわせ、6日の夜から準備を始めます。夜に七草粥の歌を歌いながら、七草を包丁でたたき、無病息災の願いを込めるといいますので、7日の朝にお粥をたいて七草をいれて食べます。

第二問

③ 神を呼ぶ鈴 スズナは、カブのことをいいます！スズナは、神を呼ぶ鈴という意味になります。

第三問

① 瓜切り 日本では1月7日に、瓜を切ることによって邪気を払うことが出来て、その年は風邪を引かないようになると考えられていました！

